



MUFG全国ジュニアテニストーナメント2021 開催要項

2021年2月15日発表
2021年2月16日修正
2021年3月8日修正

- 1 主催 公益財団法人日本テニス協会
- 2 特別協賛 株式会社 三菱UFJ銀行
- 3 協賛 株式会社ジャックス/住友ゴム工業株式会社/株式会社ダンロップスポーツマーケティング
- 4 後援 名古屋市/名古屋市教育委員会/中日新聞社/東海テレビ放送/東海テニス協会
- 5 運営主管 愛知県テニス協会
- 6 協力 株式会社キモニー/トラベルリンクス(株式会社リンクス)
- 7 開催期日 2021年4月6日(火)~4月10日(土) ※11日予備日
- 8 会場 ①東山公園テニスセンター
〒468-0071 愛知県名古屋市天白区天白町八事裏山60-19
- 9 種目及び参加制限 種目:16才以下(2005年1月1日以降出生の者に限る)シングルス
参加数:男女各64名 補欠男女各4名 計136名
- 10 コート・サーフェス 砂入り人工芝コート
- 11 使用球 DUNLOP AUSTRALIAN OPEN (ダンロップ)
- 12 試合方法 ①競技ルールはJTAテニスルールブック2021に準じます。
②全ての試合ベストオブ3タイブレークセット
天候などの事情により試合方法を変更する事があります。
③64ドローはトーナメント方式で行います。
セルフジャッジで行います。ただし準々決勝、準決勝、決勝、3位決定戦、には主審が 付きます。
④試合前の練習時間は5分です。※練習コートの無い日は試合前に10分のエキストラウォームアップを用意します。
- 13 参加料 6,500円/1名(ワンコイン制度金100円とJPIN運用経費200円を含む)
(参加料は前日及び当日会場の選手受付にてお支払いください。)
※感染症対策の為釣銭のないようご準備ください。
- 14 参加申込方法 申込は、所属する各都道府県協会の指示に従って、指定日までにJTAホームページよりオンライン申込みをしてください。
申込書並びに親権者同意書は正確に記入し、親権者同意書には必ず保護者印を捺印してください。
各都道府県協会は、順位表をメールにて2021年3月1日(月)必着で、
申込書は参加者が指定フォーマットに2021年3月1日(月)までに入力してください。
- 15 選手選考委員会 2021年3月8日(月) TEAMSによるオンライン会議
- 16 参加決定通知 2021年3月8日(月)にTEAMSによるオンライン会議にて選考し、選考結果とお知らせ
を3月17日(水)頃にJTAホームページ(<http://www.jta-tennis.or.jp/>)上に通知致します。
- 17 選手・コーチ・ファミリーミーティング
※選手は必ず出席 期日:2021年3月17日(水)~4月5日(月)までに必ず視聴すること
※オンデマンド開催とします。
※ドロー決定後、指定のメールアドレスへIDとパスワードを送付します。
- 18 表彰 ☆JTA杯 ☆MUFG杯 ☆三菱UFJ銀行賞 ☆ジャックス賞
☆東海テレビ放送賞
- 19 海外派遣 優秀な成績を収めた選手の中から男女各2名以上(計4名以上)を選考し、選考された選手は表彰式の
際に発表します。尚、派遣先、派遣日程は別途選手に通知します。
新型コロナウイルスの影響により海外派遣が中止となる場合がございます。
- 20 宿泊関係 名古屋栄東急REIホテル ※別紙を参照ください。
宿泊をしない可能性がある場合は必ず毎朝チェックアウトをして下さい。(フロントにて荷物の
預かり可)朝チェックアウトをしなかった場合は、宿泊しなくてもキャンセル料が生じます。
※感染症対策予防の為、個人別宿泊管理が必要となります。
そのため出来るだけオフィシャルホテルにご宿泊ください。
宿泊予約時に通知します。
- 21 交通案内
- 22 大会保険 大会期間中における負傷、事故等(大会施設内)については、救急措置を取りますが、その他に
ついては主催者加入傷害保険の範囲内とします。
- 23 健康保険証 病気、怪我等の際に必要なですので、コピーを必ず持参してください。
- 24 大会臨時電話
及び臨時FAX 大会本部デスク:052-835-4022 FAX:052-835-4024
レフェリーデスク:052-835-4023
- 25 大会役員 ディレクター 中西 伊知郎
アシスタント・ディレクター 木下 洋子
レフェリー 綱島 洋子
アシスタント・レフェリー 杉下 理恵 大坪理恵

26 大会日程

	4月6日 (火)	4月7日 (水)	4月8日 (木)	4月9日 (金)	4月10日 (土)	4月11日 (日)
イベント	男子開会式(09:30am) 女子開会式(13:00pm)				表彰式(試合終了後)	
開始時間	開会式終了後試合開始	試合開始(10:00am)	試合開始(10:00am)	試合開始(10:00am)	試合開始(10:00am)	
男子 本戦	※練習コート無 1回戦	※練習コート無 2回戦	※練習コート無 3回戦 準々決勝戦	※練習コート有 準決勝戦	※練習コート有 決勝戦 3位決定戦	予 備 日
女子 本戦	※練習コート無 1回戦	※練習コート無 2回戦	※練習コート無 3回戦 準々決勝戦	※練習コート有 準決勝戦	※練習コート有 決勝戦 3位決定戦	

※練習コートの無い日は試合前に10分のエキストラウォームアップがあります。

27 大会関係
問い合わせ先

①公益財団法人 日本テニス協会
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2
Japan Sport Olympic Square 7階
電話:03-6812-9271
FAX:03-6812-9275

②愛知県テニス協会
〒464-0836 愛知県名古屋市中種区菊坂町2-2
シャトレ高木3A
電話:052-751-0639
FAX:052-751-0850

大会担当:米津 e-mail:r-yonetsu@jta-tennis.or.jp

28 ドント配分表

男子	女子
1 埼玉	1 愛知
2 東京	2 東京
3 愛知	3 千葉
4 埼玉	4 愛知
5 千葉	5 京都
6 神奈川	6 埼玉
7 兵庫	7 新潟
8 大坂	7 茨城
9 埼玉	8 東京
10 東京	10 岡山
11 愛知	11 群馬
12 埼玉	12 愛知
13 千葉	13 大阪
14 埼玉	14 千葉
15 東京	15 兵庫
16 神奈川	16 愛知
17 愛知	17 東京
18 兵庫	18 大分
19 愛媛	19 京都
19 石川	20 埼玉

29 その他

- ①選手及び同行者は大会前後2週間は健康管理WEB登録アプリを登録し、毎日健康記録を入力してください。
- ②オフィシャルホテルの予約は別紙申込用紙にて申してください。直接、ホテルに申込み場合は割引の適応はありません。
- ③大会当日の開会式には、必ず選手全員が出席してください。
- ④会場における怪我等についての応急処置は主催者側で行ないますが、以後の処置については個人で行なって頂きます。主催者側の処置は加入傷害保険の範囲内となりますので、ご承知おき下さい。
- ⑤主催者の権利について
大会記録(戦績、報告、講評)及び大会期間中に主催者が撮影した動画及び静止画について、その権利は全て主催者に帰属することとします。また本協会が認めた機関(協賛会社・新聞社・放送局・出版社等)が使用することがあります。
- ⑥本大会申込書に記載いただきます個人情報につきましては、年齢基準の確認及び大会に係わる諸連絡に使用いたしますとともに氏名、年齢、所属につきましては、本大会プログラムに掲載することがあります。また、氏名、生年月日、所属につきましては日本テニス協会と各地域テニス協会及び都道府県テニス協会間の大会資料として使用させていただきます。氏名・所属についてはランキングに掲載し公開いたします。更に、大会の記録として本協会の情報紙や記念誌等へ掲載させていただくこともあります。尚、その他の個人情報につきましては、本人の同意を得ることなく第三者に提供いたしません。
- ⑦本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
本競技会参加者(18歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程したが、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。
18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯して下さい。
親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイトからダウンロードできます。
(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)
18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。
ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。尚、その他の個人情報につきましては、本人の同意を得ることなく第三者に提供いたしません。
本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意して下さい。
日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認して下さい。